

第3章 基本目標

地方創生に向けた朝倉市の基本的な考え方

老年人口が増加し、生産年齢人口や年少人口の減少が進んでいる本市の人口動向を踏まえると、この動向を大きく変えるには、相当に長い期間を要することから、今後とも人口減少は避けることができないものと考えられます。

このような状況や課題等を踏まえ、以下の5つの目標を設定し、本市の未来を創生します。

また、朝倉市の強い意志を、できるだけわかりやすく、明確にしたいという思いから、朝倉らしさがある、朝倉だから取り組まなければならない、そんな特筆したい事業を第4章に先立ち併記しました。

基本目標1 特色を活かしたしごとができる朝倉

☞朝倉らしい取り組み～

◎朝倉農業高校跡地を活用した農業インキュベート（注1）の推進

◎フルーツなど地域資源を活かしたブランド化・特産化の推進

基本目標2 誰もが住みたい朝倉

☞朝倉らしい取り組み～

◎福岡都市圏などへの通勤通学の利便性の向上

◎CCRC（注2）の促進

基本目標3 安心して結婚・出産・子育てができる朝倉

🏡朝倉らしい取り組み～

◎親・子・孫三世代の同居・近居への支援

◎地域の子育て環境づくり

基本目標4 地域の個性で輝く朝倉

🏡朝倉らしい取り組み～

◎集落支援員など地域を支援する人材の育成と活用

◎空き家の利活用の推進

基本目標5 全力で魅力を発信する朝倉

🏡朝倉らしい取り組み～

◎シティプロモーションの拡充

◎百人一首など地域資源を活かしたPRの推進

(注1) 農業インキュベート：地域農業の活性化や雇用の増加に資するため、農業関連の起業・創業、人材育成などを図るもの。

(注2) CCRC：Continuing Care Retirement Community の略。

日本版 CCRC 構想(国の有識者会議による定義)：東京圏をはじめとする地域の高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりの実現・普及を目指すもの。

* 重要業績評価指標 (KPI)

Key Performance Indicator の略。

施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標をいう。以下「評価指標」という。